

教員名	佐藤和宏	所属学科	地域づくり学科
<p><b>【ゼミでは何を学ぶのか】</b></p> <p>このゼミでは、社会問題を住宅政策あるいは社会政策の観点から学びます。現在、日本社会では、格差社会や少子高齢化など、多くの社会問題があると言われています。そのような社会問題に対して、生活者の実態に基づきつつ、それに関わる政策がどのような枠組みと特徴を持つのか、望ましい社会のためにはどのような政策が必要なのかについて、ゼミ生のみなさんと文献を読んだり、議論したりしながら考えたいと思います。</p>			
<p><b>【どのように学ぶのか】</b></p> <p>1. 住宅政策や社会政策に関わる文献研究（文献の輪読） 住宅政策、社会政策に関する基本文献の輪読を通じて、基礎知識及び研究の方法・視点を学ぶ。</p> <p>2. 文献や研究報告に基づいて討論</p> <p>3. ゼミ論文の執筆</p> <p>基本的な構成は以上のおりですが、フィールドワークの実施、ゲスト講義、ゼミ合宿など、ゼミ生の要望にあわせて適宜、相談しながら進めたいと思います。</p>			
<p><b>【学んだことはどのように生かせるのか】</b></p> <p>具体的な資格とは結びつかないかもしれませんが、このゼミでしっかりと学ぶことで、どんな進路や仕事であっても、しっかりと主体的に考え、主体的に動くことができるようになると思います。公務員になって地域住民のための住宅・社会保障を推進することもできるかもしれませんし、民間企業に入って消費者のための住宅・福祉サービスの担い手になることができるかもしれません。</p>			
<p><b>【おすすめの入門書・基本テキスト】</b></p> <p>『コロナ禍の東京を駆ける』、『若者たちに「住まい」を!』、『住宅政策のどこが問題か』</p>			
<p><b>【まだ見ぬ君へのメッセージ】</b></p> <p>これまで学ぶことは、答えを知ることであったかもしれませんが。しかし大学での学びは、答えを知ることではなくて、自ら問いを立てることから始まります。当たり前をうたがって生きることを大切にしてください。</p>			